

## 大和地域

### 1. 地域の概要

○全域が都市計画区域外で、地域生活拠点（大和町下徳良・和木地区）を中心とし、河川などの自然に恵まれた農村集落地域です。



表 対象地区・対象小学校区（大和地域）

対象地区	大和町
対象小学校区	大和

表 人口・世帯数、土地利用の状況（大和地域）

人口・世帯数	人口・世帯数		土地利用状況	面積(ha)	割合(%)	
	総人口(人)	5,877		自然的土地利用	11,438.5	93.9
	0~14歳人口(人)	588		田	2,099.0	17.2
	15~64歳人口(人)	2,927		畑	239.6	2.0
	65歳以上人口(人)	2,362		山林	8,828.1	72.5
	世帯数(世帯)	2,172		水面	164.8	1.4
			その他自然地	107.0	0.9	
			都市的土地利用	746.2	6.1	
			住宅用地	234.4	1.9	
			商業用地	19.5	0.2	
			工業用地	42.0	0.3	
			道路用地	232.9	1.9	
			その他	217.5	1.8	

【資料：人口は平成22年・平成27年国勢調査，土地利用状況は平成24年都市計画基礎調査】

## 2. 地域の現状

---

### (1) ヒョウモンモドキの生息地など貴重な自然環境

- 本市の北西部に位置し、道路や川沿いに田園集落があり、その周りを山林に囲まれた土地利用となっています。
- ヒョウモンモドキの生息地があり、沼田川水系や芦田川の源流など貴重な自然環境のある地域となっています。

### (2) 白竜湖スポーツ村公園などレクリエーション施設が多い地域

- 白竜湖スポーツ村公園、三原市大和サイクリングターミナル、向用倉農業公園、三原市棲真寺山オートキャンプ場などレクリエーション施設、文化財など地域資源に恵まれた地域です。
- 農業が盛んで、白竜湖付近にある道の駅には、果実やハトムギなどの特産物が販売されています。
- 牛の放牧や鯉の養殖など大和地域特有の産業があります。

### (3) 広島中央フライトロードの開通

- 地域高規格道路広島中央フライトロードの開通により、県北並びに山陰地方が空港に直結され、広島県の北の玄関口となっています。
- 広島空港大橋（広島スカイアーチ）は、その雄大な景観を活かした観光資源としての活用も期待されています。



写真 白竜湖



写真 棲真寺オートキャンプ場



写真 大和文化センター

### 3. 地域住民の意識

- 本地域は、全項目の平均の満足度が-0.14 と全市平均（-0.04）より低く、全項目の平均の重要度は0.64 と全市平均（0.59）より高くなっています。
- 満足度が全市平均より低く、重要度が全市平均より高い「分類評価Ⅰ」に該当するものは8項目あり、安全性・利便性にそれぞれに4項目が該当しています。

表 大和地域の満足度・重要度

			満足度	重要度	分類評価
安全性	1	建築物の不燃化・耐震性の確保	0.13	0.48	Ⅳ
	2	災害対策	-0.16	1.04	Ⅰ
	3	広さ、バリアフリー化など歩道の安全性	-0.09	0.69	Ⅰ
	4	公共施設のバリアフリー化の状況	0.07	0.65	Ⅲ
	5	道路の幅や避難路の確保	-0.12	0.77	Ⅰ
	6	夜間街灯による安全性	-0.23	0.96	Ⅰ
利便性	7	公共交通機関の利用のしやすさ	-1.01	1.12	Ⅰ
	8	学校等への行きやすさ	-0.22	0.59	Ⅱ
	9	買い物のしやすさ	-0.48	0.96	Ⅰ
	10	金融機関への行きやすさ	-0.30	1.06	Ⅰ
	11	公民館や集会所への行きやすさ	0.15	0.59	Ⅲ
	12	病院福祉施設への行きやすさ	-0.40	1.32	Ⅰ
快適性	13	身近な公園広場	-0.15	0.25	Ⅱ
	14	身近な住まいのまちなみの美しさ	0.25	0.40	Ⅳ
	15	自然や田園風景	0.71	0.40	Ⅳ
	16	下水道等の整備状況	0.22	0.84	Ⅲ
	17	日当たりなどの周辺環境の良さ	0.94	0.46	Ⅳ
	18	公害の少なさ	0.75	0.55	Ⅳ
にぎわい	19	娯楽・アミューズメント施設のにぎわい	-0.77	0.29	Ⅱ
	20	商業地・商店街の人通りのにぎわい	-0.84	0.59	Ⅱ
	21	祭り・イベント等のにぎわい	-0.42	0.52	Ⅱ
	22	文化財・史跡・文化施設のにぎわい	-0.60	0.37	Ⅱ
	23	スポーツ・レクリエーション施設のにぎわい	-0.33	0.37	Ⅱ
	24	キャンプ場・海水浴場などでのにぎわい	-0.56	0.12	Ⅱ
全項目平均			-0.14	0.64	—
全市平均			-0.04	0.59	—

黄色網掛けは満足度が低く、重要度が高いもの（分類評価Ⅰ）

- Ⅰ：特に重点的に改善（満足度の向上）に取り組む必要がある  
Ⅱ：満足度は低い重要度も低いため、優先順位が必ずしも高くない  
Ⅲ：満足度は高いが今後も取り組みを重点的に維持していく必要がある  
Ⅳ：満足度を維持するため、今後も取り組みを維持していく必要がある

表 分類評価

分類	評価	全市平均に対する満足度	全市平均に対する重要度
I	特に重点的に改善（満足度の向上）に取り組む必要がある	▼低い	▲高い
II	満足度は低いが重要度も低いため、優先順位が必ずしも高くない	▼低い	▼低い
III	満足度は高いが今後も取組を重点的に維持していく必要がある	▲高い	▲高い
IV	満足度を維持するため、今後も取組を維持していく必要がある	▲高い	▼低い

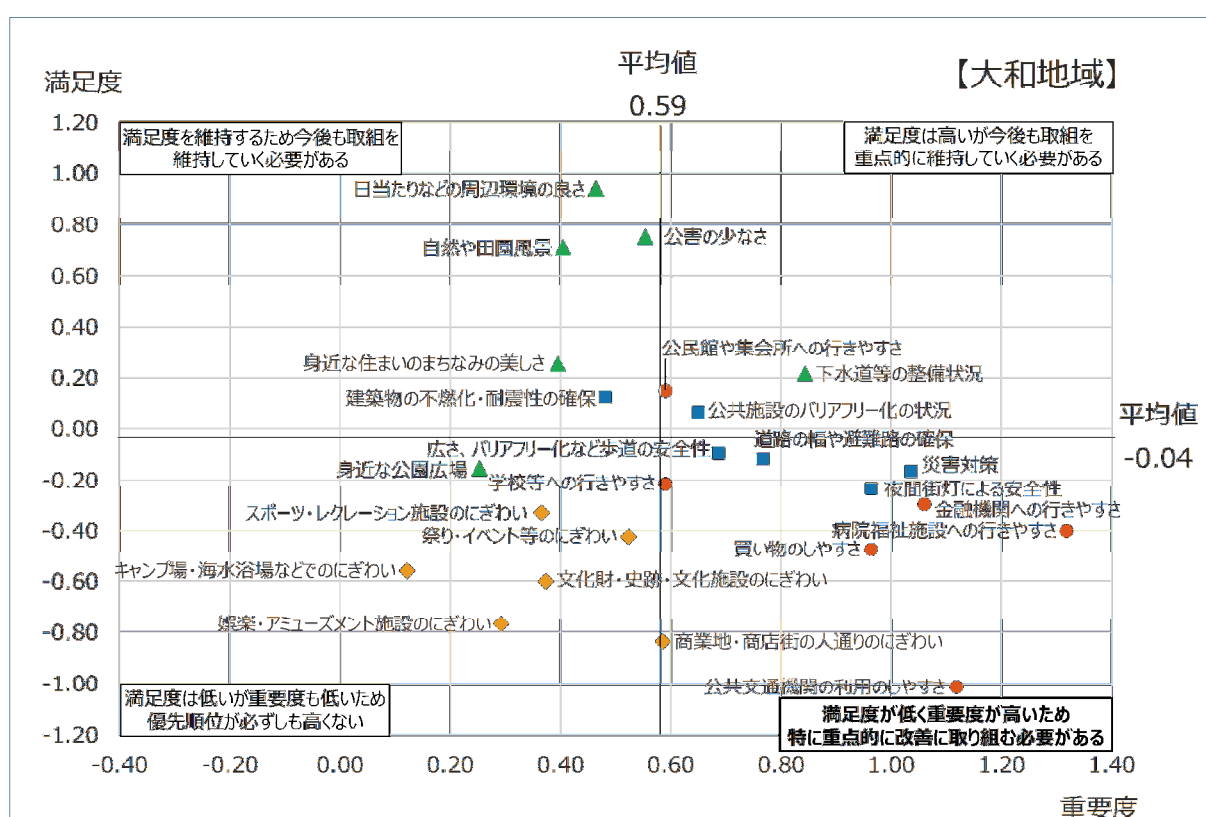


図 分類評価（大和地域）

※満足度及び重要度の平均値は、全市平均値

## 4. 地域のまちづくりの課題

---

### (1) 稀少動物などの自然資源、スポーツ・レクリエーション施設、産業を活かした交流の促進

- ヒョウモンモドキの生息地や芦田川源流周辺、棲真寺周辺などの自然資源や白竜湖スポーツ村公園などのスポーツ・レクリエーション施設などを活かした、交流の促進が必要です。

### (2) 広島中央フライトロードや田園環境を活かした定住の促進

- 生産など多様な機能を有する農地を保全するとともに、定住の促進を図るため、生活利便性の維持・向上や営農環境の保全などが必要です。
- 生活排水対策により生活環境の向上が必要です。
- 定住の促進を図るため、恵まれた交通条件を活かして、都市と農村の交流促進が必要です。

### (3) 土砂災害などの自然災害に強い安全なまちづくり

- 既存集落の背後は急峻な山林となっており、土砂災害危険箇所が多くあることから、防災対策が必要です。
- 河川の氾濫による被害も発生しており、自然災害の発生を防止するための対策が必要です。

## 5. 地域の将来像

---

本地域には、ヒョウモンモドキが生息する貴重な自然環境や、白竜湖スポーツ村公園など豊富なレクリエーション施設があります。また、地域高規格道路広島中央フライトロードの開通により、広島空港からのアクセスが容易になりましたが、住民意識調査では、公共交通機関への高いニーズが伺えます。

このような地域特性、課題を踏まえて、目標とする将来像を次のとおり設定します。

### 自然や田園環境と調和し 地域資源を活かした すみよいまち

- 自然資源やスポーツ・レクリエーション施設等を活かした交流のまち
- 田園環境を活かした緑豊かな定住のまち
- 地震・火災・洪水・土砂災害などの災害に強い安全なまち

## 6. 地域のまちづくり方針

### 1 持続可能な住環境の形成に関する方針

#### (1) 生活拠点における都市機能の集積による生活利便性の向上

- 全体構想で生活拠点として位置づけている大和支所周辺，和木地区については，既存の商業・業務機能を活かした土地利用を誘導することにより，地域住民の生活利便性の向上を図ります。

#### (2) 住環境を支える交通施設の整備

- 一般国道 432 号など幹線道路の整備を促進することにより，自動車交通を円滑に処理するとともに，地域公共交通等の走行環境向上による公共交通の利用促進を図ります。
- 地域が運行する地域コミュニティ交通を支援し，都市内連携の強化，通院や買い物など公共交通の利便性の維持・向上を図ります。
- 市道整備を促進し，生活環境の改善や自転車・歩行者の安全性の向上を図ります。

#### (3) 生活排水対策の推進

- 農村集落の生活排水は，農業集落排水事業，合併浄化槽の設置などの手法を検討し，公共用水域の水質保全を図ります。

### 2 地域資源を活用した活力あるまちづくりの方針

#### (1) 自然環境を活かしたレクリエーション施設の活用

- 芦田川源流周辺については，自然環境を保全するとともに，自然レクリエーション機能として活用を図ります。
- 向用倉農業公園や棲真寺などを有する向用倉については，自然・農業体験レクリエーション拠点として活用を図ります。
- 白竜湖周辺については，白竜湖スポーツ村公園周辺の良好な自然環境を保全し，スポーツ・レクリエーション拠点として活用を図ります。
- リノベーションした旧和木小学校については，地域の研修・交流の拠点として活用を図ります。

#### (2) ネットワーク形成による地域間交流の促進

- 地域高規格道路広島中央フライトロードなどの広域的道路ネットワークの形成を促進するとともに，国道，県道等の道路ネットワークを活用し，都市間連携，都市内連携を強化し，グリーンツーリズムや UIJ ターン，二地域居住など，都市と農村の交流促進を図ります。
- グリーンツーリズムの促進を図るため，果樹園や牛の放牧地，鯉の養魚場など，大和地域特有の資源の保全と活用を検討します。
- 空き家等既存ストックを活かした，都市と農村の交流促進を検討します。

#### (3) 農業を中心とした地域産業の活性化

- 基幹産業である農業や地域資源・立地条件を活かした産業の活性化を図るため，産業施策と連携し，適切な土地利用の誘導，基盤施設の整備を推進します。

### 3 安全・安心なまちづくりの方針

#### (1) 土砂災害などの自然災害による被害軽減対策

- 既存集落背後の急峻な山林は、急傾斜地崩壊対策事業や治山事業などを計画的に実施する事により、土砂災害による被害の軽減を図ります。
- 水害を防ぐため、広島県との連携協力のもと、棕梨川等の河川改修を促進します。

#### (2) 建築物の不燃化・耐震化

- 耐震診断・改修の相談体制の整備や情報提供の充実を図るとともに、耐震診断・改修への支援制度である三原市木造住宅耐震診断事業の活用により、建築物の耐震化を促進します。

#### (3) 空き家・空き地の対策・活用

- 空き地・空き家の公共空間としての活用や、危険な空き家の解体・撤去などを進めます。

#### (4) 通学路における安全性の確保

- 登下校中における児童生徒の安全性を確保するため、教育委員会、道路管理者、警察等が連携し、通学路の安全点検及び安全対策等を実施し、通学路の安全性の向上を図ります。

### 4 自然環境や歴史資源、農地の保全に関する方針

#### (1) 稀少動物の生息地など自然環境の保全

- ヒョウモンモドキの生息地など貴重な自然環境の保全を図ります。
- 白竜湖周辺や芦田川源流周辺、農業公園や棲真寺などを有する向用倉などの自然環境、自然景観の保全を図ります。

#### (2) 優良な農地の保全

- 農地は、生産や景観、自然災害の防止など様々な機能を有しており、農業施策と連携しながら、優良な農地である農用地の保全を図ります。



# 大和地域のまちづくり方針図

